

福井県後期高齢者医療広域連合告示第13号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第292条において準用する同法第243条の3第1項及び福井県後期高齢者医療広域連合の財政状況の作成及び公表に関する条例（平成19年条例第19号）第3条第2項の規定に基づき、平成30年4月1日から平成30年9月30日までの財政状況及び平成29年度の決算の概況を、次のとおり公表する。

平成30年12月27日

福井県後期高齢者医療広域連合長 東村 新一

1 歳入歳出予算の執行の概況

(1) 平成30年度一般会計（平成30年9月30日現在）

【歳入】 (単位：円、%)

歳入区分（款）	予算現額 A	収入済額 B	収入率 B/A
1 分担金及び負担金	533,753,000	266,896,000	50.0
2 国庫支出金	194,000	0	0.0
4 繰越金	1,000	28,247,255	2,824,725.5
5 諸収入	67,000	1,422	2.1
合計	534,015,000	295,144,677	55.3

【歳出】 (単位：円、%)

歳出区分（款）	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A
1 議会費	1,526,000	52,968	3.5
2 総務費	158,618,000	71,829,197	45.3
3 民生費	371,870,000	0	0.0
4 諸支出金	1,000	0	0.0
5 予備費	2,000,000	0	0.0
合計	534,015,000	71,882,165	13.5

(2) 平成30年度後期高齢者医療特別会計（平成30年9月30日現在）

【歳入】

(単位：円、%)

歳入区分 (款)	予算現額 A	収入済額 B	収入率 B/A
1 市町支出金	17,353,744,000	6,744,954,332	38.9
2 国庫支出金	33,949,790,000	20,245,606,000	59.6
3 県支出金	8,560,357,000	5,466,666,000	63.9
4 支払基金交付金	41,070,043,000	18,145,408,000	44.2
5 特別高額医療費共同事業交付金	22,446,000	0	0.0
6 財産収入	743,000	35,082	4.7
8 繰入金	1,082,376,000	0	0.0
9 繰越金	1,000	2,386,954,296	238,695,429.6
11 諸収入	1,060,000	82,512,161	7,784.2
合計	102,040,560,000	53,072,135,871	52.0

【歳出】

(単位：円、%)

歳出区分 (款)	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A
1 総務費	416,205,000	130,748,780	31.4
2 保険給付費	101,319,482,000	42,531,281,371	42.0
3 県財政安定化基金拠出金	0	0	0.0
4 特別高額医療費共同事業拠出金	37,786,000	0	0.0
5 保健事業費	225,642,000	766,819	0.3
6 基金積立金	743,000	35,082	4.7
7 公債費	1,000	0	0.0
8 諸支出金	20,701,000	10,827,160	52.3
9 予備費	20,000,000	0	0.0
合計	102,040,560,000	42,673,659,212	41.8

2 財産、地方債及び一時借入金の概況

(1) 財産

- ①公有財産 平成30年9月30日現在所有なし
- ②基金 平成30年9月30日現在高
療養給付費等準備基金 1,376,957,857円

(2) 地方債 平成30年9月30日現在借入なし

(3) 一時借入金 平成30年9月30日現在借入なし

3 平成29年度の決算の概況

(1) 一般会計決算の概要

①決算規模及び収支の状況

平成29年度における一般会計の歳入及び歳出の決算規模は、第1表の1及び第1表の2のとおりである。

(第1表の1) 前年度決算額との比較 (単位：円、%)

区 分	決算額 A	前年度 決算額 B	対前年度比	
			増減額 C (A-B)	増減率 C/B
歳入	486,999,831	479,119,747	7,880,084	1.6
歳出	458,752,576	442,746,446	16,006,130	3.6
差引	28,247,255	36,373,301	△8,126,046	△22.3

(第1表の2) 予算現額との比較 (単位：円、%)

区 分	予算現額 A	決算額 B	差引額 A-B	執行率 B/A
歳入	486,889,000	486,999,831	△110,831	100.0
歳出	486,889,000	458,752,576	28,136,424	94.2

平成29年度の決算額は、歳入4億8,699万9,831円、歳出4億5,875万2,576円で、歳入歳出差引額は2,824万7,255円となった。この差引額は、剰余金として平成30年度に繰り越す。

また、歳入決算額と歳出決算額の予算現額に対する執行率は、それぞれ、100.0%と94.2%となった。

②歳入の状況

平成29年度の歳入決算額は、4億8,699万9,831円で、前年度決算額と比較して788万84円、率にして1.6%の増となった。

歳入決算額の主な内訳をみると、分担金及び負担金が4億5,036万6,704円、繰越金が3,637万3,301円となっている。

前年度決算額と比較して増となった主な要因は、繰越金が2,146万1,173円増額したことによるものである。

(第2表の1) 前年度決算額との比較

(単位：円、%)

歳入区分 (款)	決算額 A	決算額 構成比	前年度 決算額 B	対前年度比	
				増減額 C (A-B)	増減率 C/B
1 分担金及び負担金	450,366,704	92.5	463,946,642	△13,579,938	△2.9
2 国庫支出金	213,000	0.0	212,000	1,000	0.5
4 繰越金	36,373,301	7.5	14,912,128	21,461,173	143.9
5 諸収入	46,826	0.0	48,977	△2,151	△4.4
合 計	486,999,831	100.0	479,119,747	7,880,084	1.6

(第2表の2) 予算現額との比較

(単位：円)

歳入区分 (款)	予算現額 A	調定額 B	決算額 C	収入 未済額 B-C	予算現額と 決算額との比 較C-A
1 分担金及び負担金	450,066,000	450,366,704	450,366,704	0	300,704
2 国庫支出金	394,000	213,000	213,000	0	△181,000
4 繰越金	36,374,000	36,373,301	36,373,301	0	△699
5 諸収入	55,000	46,826	46,826	0	△8,174
合 計	486,889,000	486,999,831	486,999,831	0	110,831

③歳出の状況

平成29年度の歳出決算額は、4億5,875万2,576円で、前年度決算額と比較して1,600万6,130円、率にして3.6%増加した。

歳出決算額の内訳をみると、議会費が62万1,846円、職員給与費をはじめとする広域連合運営経費の総務費が1億4,869万8,773円、特別会計への繰出金である民生費が2億7,305万8,656円、市町への償還金である諸支出金が3,637万3,301円となった。また、予備費の執行はなかった。

前年度決算額と比較して増となった主な要因は、市町への償還金が増額したためである。

(第3表の1) 前年度決算額との比較

(単位：円、%)

歳出区分 (款)	決算額 A	決算額 構成比	前年度 決算額 B	対前年度比	
				増減額 C (A-B)	増減率 C/B
1 議会費	621,846	0.1	721,638	△99,792	△13.8
2 総務費	148,698,773	32.4	149,137,459	△438,686	△0.3
3 民生費	273,058,656	59.5	277,975,221	△4,916,565	△1.8
4 諸支出金	36,373,301	7.9	14,912,128	21,461,173	143.9
5 予備費	0	0	0	0	—
合 計	458,752,576	100.0	442,746,446	16,006,130	3.6

(第3表の2) 予算現額との比較

(単位：円、%)

歳出区分 (款)	予算現額 A	決算額 B	不用額 A-B	執行率 B/A
1 議会費	1,526,000	621,846	904,154	40.8
2 総務費	157,135,000	148,698,773	8,436,227	94.6
3 民生費	289,854,000	273,058,656	16,795,344	94.2
4 諸支出金	36,374,000	36,373,301	699	100.0
5 予備費	2,000,000	0	2,000,000	0.0
合 計	486,889,000	458,752,576	28,136,424	94.2

(2) 後期高齢者医療特別会計決算の概要

①決算規模及び収支の状況

平成29年度における特別会計の歳入及び歳出の決算規模は、第4表の1及び第4表の2のとおりである。

(第4表の1) 前年度決算額との比較

(単位：円、%)

区 分	決算額 A	前年度 決算額 B	対前年度比	
			増減額 C (A-B)	増減率 C/B
歳入	106,301,162,402	103,086,717,775	3,214,444,627	3.1
歳出	103,914,208,106	101,190,626,118	2,723,581,988	2.7
差引	2,386,954,296	1,896,091,657	490,862,639	25.9

(第4表の2) 予算現額との比較

(単位：円、%)

区 分	予算現額 A	決算額 B	差引額 A-B	執行率 B/A
歳入	105,342,191,000	106,301,162,402	△958,971,402	100.9
歳出	105,342,191,000	103,914,208,106	1,427,982,894	98.6

平成29年度の決算額は、歳入1,063億116万2,402円、歳出1,039億1,420万8,106円で、歳入歳出差引額は23億8,695万4,296円となった。この差引額は、剰余金として平成30年度に繰り越す。

また、歳入決算額と歳出決算額の予算現額に対する執行率は、それぞれ100.9%と98.6%となった。

②歳入の状況

平成29年度の歳入決算の総額は、1,063億116万2,402円で、前年度決算額と比較して32億1,444万4,627円、率にして3.1%の増となった。

歳入決算額の主な内訳をみると、市町支出金が167億5,241万8,589円、国庫支出金が356億6,366万455円、県支出金が85億7,211万8,444円、支払基金交付金が418億861万1,000円、繰入金が13億7,071万6,058円、繰越金が18億9,609万1,657円となっている。諸収入における収入未済額は271万3,554円、不納欠損額は9万6,367円で諸収入（医療費差額返納金）において発生した。

前年度決算額と比較して増となった主な要因は、国や市町の療養給付費負担金、及び支払基金からの交付金が増額したことによるものである。

(第5表の1) 前年度決算額との比較

(単位：円、%)

歳入区分 (款)	決算額 A	決算額 構成比	前年度 決算額 B	対前年度比	
				増減額 C (A-B)	増減率 C/B
1 市町支出金	16,752,418,589	15.8	16,032,353,896	720,064,693	4.5
2 国庫支出金	35,663,660,455	33.5	35,053,241,429	610,419,026	1.7
3 県支出金	8,572,118,444	8.1	8,359,765,204	212,353,240	2.5
4 支払基金交付金	41,808,611,000	39.3	40,528,771,000	1,279,840,000	3.2
5 特別高額医療費 共同事業交付金	22,446,086	0.0	21,787,859	658,227	3.0
6 財産収入	342,004	0.0	479,505	△137,501	△28.7
8 繰入金	1,370,716,058	1.3	517,510,001	853,206,057	164.9
9 繰越金	1,896,091,657	1.8	2,399,925,187	△503,833,530	△21.0
1 1 諸収入	214,758,109	0.2	172,883,694	41,874,415	24.2
合計	106,301,162,402	100.0	103,086,717,775	3,214,444,627	3.1

(第5表の2) 予算現額との比較

(単位：円)

歳入区分 (款)	予算現額 A	調定額 B	決算額 C	不納欠 損額	収入 未済額	予算現額と決 算額との比較 C-A
1 市町支出金	16,801,220,000	16,752,418,589	16,752,418,589	0	0	△48,801,411
2 国庫支出金	34,774,561,000	35,663,660,455	35,663,660,455	0	0	889,099,455
3 県支出金	8,661,551,000	8,572,118,444	8,572,118,444	0	0	△89,432,556
4 支払基金交付金	41,749,293,000	41,808,611,000	41,808,611,000	0	0	59,318,000
5 特別高額医療費 共同事業交付金	21,787,000	22,446,086	22,446,086	0	0	659,086
6 財産収入	867,000	342,004	342,004	0	0	△524,996
8 繰入金	1,435,885,000	1,370,716,058	1,370,716,058	0	0	△65,168,942
9 繰越金	1,896,092,000	1,896,091,657	1,896,091,657	0	0	△343
1 1 諸収入	935,000	217,568,030	214,758,109	96,367	2,713,554	213,823,109
合計	105,342,191,000	106,303,972,323	106,301,162,402	96,367	2,713,554	958,971,402

③歳出の状況

平成29年度の歳出決算の総額は、1,039億1,420万8,106円で、前年度決算額と比較して27億2,358万1,988円、率にして2.7%の増となった。

歳出の決算額の内訳をみると、被保険者証交付や電算処理業務委託料等の事務的経費として、総務費が3億2,905万501円、療養給付費や高額療養費、葬祭費、審査支払手数料等の保険給付費が1,010億7,695万1,474円、市町が実施する健康診査事業への補助金等の保健事業費が1億9,030万787円、保険料還付金や国・県・市町等に対する償還金等の諸支出金が22億4,869万9,562円となった。また、公債費及び予備費の執行はなかった。

前年度決算額と比較して増となった主な要因は、保険給付費が増額となったことによるものである。

(第6表の1) 前年度決算額との比較

(単位：円、%)

歳出区分 (款)	決算額 A	決算額 構成比	前年度 決算額 B	対前年度比	
				増減額 C (A-B)	増減率 C/B
1 総務費	329,050,501	0.3	322,669,045	6,381,456	2.0
2 保険給付費	101,076,951,474	97.3	97,994,003,928	3,082,947,546	3.1
3 県財政安定化 基金拠出金	39,862,431	0.0	39,862,432	△1	△0.0
4 特別高額医療費 共同事業拠出金	29,001,347	0.0	28,759,959	241,388	0.8
5 保健事業費	190,300,787	0.2	178,930,520	11,370,267	6.4
6 基金積立金	342,004	0.0	479,505	△137,501	△28.7
7 公債費	0	0.0	0	0	—
8 諸支出金	2,248,699,562	2.2	2,625,920,729	△377,221,167	△14.4
9 予備費	0	0.0	0	0	—
合計	103,914,208,106	100.0	101,190,626,118	2,723,581,988	2.7

(第6表の2) 予算現額との比較

(単位:円、%)

歳出区分 (款)	予算現額 A	決算額 B	不用額 A-B	執行率 B/A
1 総務費	353,866,000	329,050,501	24,815,499	93.0
2 保険給付費	102,389,196,000	101,076,951,474	1,312,244,526	98.7
3 県財政安定化 基金拠出金	39,863,000	39,862,431	569	100.0
4 特別高額医療費 共同事業拠出金	40,070,000	29,001,347	11,068,653	72.4
5 保健事業費	245,974,000	190,300,787	55,673,213	77.4
6 基金積立金	867,000	342,004	524,996	39.5
7 公債費	1,000	0	1,000	0.0
8 諸支出金	2,252,354,000	2,248,699,562	3,654,438	99.8
9 予備費	20,000,000	0	20,000,000	0.0
合計	105,342,191,000	103,914,208,106	1,427,982,894	98.6